

大学共同利用機関法人自然科学研究機構 岡崎統合バイオサイエンスセンター（生理学研究所）心循環シグナル研究部門 助教及び特任助教の公募について

大学共同利用機関自然科学研究機構岡崎統合バイオサイエンスセンター（生理学研究所）心循環シグナル研究部門では、心血管系の Ca^{2+} シグナリングに焦点をあてて心循環恒常性維持のダイナミズム解明を目指した研究を行っています。

本研究部門に下記の要領で助教及び特任助教を公募しますので、適任者の推薦、希望者への周知についてよろしくお願いいたします。

なお、今回公募の特任助教は、生理学研究所の採用となり、岡崎統合バイオサイエンスセンター特任助教を兼務します。

記

1 職種及び人数：助教 1名

特任助教 1名

2 分野：

助教：心血管系の Ca^{2+} シグナリングを制御するタンパク質群を起点に、心血管機能および心循環恒常性維持のダイナミズム解明を目指した研究を推進する。 Ca^{2+} チャネルまたはそれに関連する Ca^{2+} シグナル分子群の機能解析の研究経験があり、電気生理学的もしくは分子生物学的実験手技に習熟した研究者を募集します。

特任助教：心血管系の GTP 結合タンパク質（G タンパク質）シグナリングを起点に、心血管機能および心循環恒常性維持のダイナミズム解明を目指した研究を推進する。特に、酵素活性や翻訳後修飾に関する生化学的研究経験があり、マウス個体および組織レベルで G タンパク質シグナリングの時空間設計を推進できる研究者を募集します。

3 任期：

助教：なし

特任助教：5年

4 締切：平成25年10月29日（火）必着

5 提出書類：（1、2、5は共通）

（1）履歴書

（2）論文リスト（全著者名、論文題目、雑誌名、巻数ページ（始めと終わりのページ）、発行年を記入すること、審査のある原著論文と総説・著者などは分けて記入すること、印刷中論文は含むが、投稿済論文及び準備中論文は含めない）。

（3）助教：研究概要および抱負

特任助教：研究概要（これまでに行ってきた研究の要約。1,000－2,000字程度。同程度の長さの英語でも可）

（4）助教：過去3年間の主要論文3編以内の別刷り2部（コピー可）

特任助教：主要論文（3編以内）とその別刷り2部（コピー可）

（5）推薦書（1通以上）、照会先（1件以上）

* 原則として、提出書類の返却は致しません。

6 赴任時期：できる限り早期を希望する。

7 送付先及び問い合わせ先

（1）送付先

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

岡崎統合事務センター総務部総務課人事係

（「岡崎統合バイオサイエンスセンター（生理学研究所）心循環シグナル研究部門助教（又は特任助教）公募書類在中」と朱書きして、簡易書留で送付すること。）

（2）問い合わせ先

（研究内容等に関すること）

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

岡崎統合バイオサイエンスセンター（生理学研究所）教授 西田基宏

電話：0564-59-5560

e-mail: nishida@nips.ac.jp

研究室ホームページ: <http://soyaku.phar.kyushu-u.ac.jp/>

(給与等処遇に関すること)

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

岡崎統合事務センター 総務部総務課人事係

電話：0564-55-7113

生理学研究所ホームページ：<http://www.nips.ac.jp/contents/recruit/>

8 男女共同参画

- (1) 生理学研究所は、男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画の推進に取り組んでいます。
- (2) 生理学研究所は業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- (3) 産前産後休暇・育児休業又は介護休業を取得した場合は、履歴書等にその期間を明記していただければ、それを考慮します。